



▲料理を試食し、鹿肉が持つ特徴を生かすためのいろいろなアイデアが出されました

鹿肉の町内での利活用を

鹿肉料理の試食・研修会

11月15日(火)、必佐公民館を会場に、日野町料理旅館飲食組合(野崎宗久組(会長)の皆さんが鹿肉料理の試食・研修会を開催されました。

日野町有害鳥獣被害対策協議会の職員から、町内の鹿による被害や鹿肉活用の状況等の説明がありました。

また、「大根の鹿つくね詰め」や「はりはりもみじ鍋」などの鹿肉料理を試食され、プロの目線で商品化に向け、意見交換をされました。

「健康」を考えた料理に挑戦

南比都佐公民館セミナー 料理教室

11月19日(土)、南比都佐公民館で、南比都佐地区健康推進員の皆さんが講師となり、料理教室が開催されました。

「健康を考えた料理づくり!」と題し、「肉団子とかぶの炊き合わせ」や「黒豆ときのこの炊き込みご飯」、「枝豆とひじきのカクテルサラダ」、「にんじんと黄桃のヨーグルトゼリー」の栄養を考えた4品を作られました。

4班に分かれ、調理方法を確認しながら手際よく調理され、最後は、皆さんで出来上がった料理を囲み、交流の輪が広がっていました。



▲調理方法を健康推進員の方に教わりながら、班ごとに手際よく調理されました



▲お祝いにつけつけた皆さんで記念撮影

▲新さん(写真右から2番目)と平さんに地域の方から花が贈られました

地域の誇り みんなで応援

そのだ あらた 園田 新さん国体優勝祝賀会

11月27日(日)、徳谷会議所で園田新さんの国体優勝祝賀会が開催されました。徳谷出身の園田新さんが、高校総体と山口国体(レスリング競技)で優勝され、弟の平さんもレスリングで今後の活躍が期待されており、激励会も兼ねた祝賀会が徳谷地区で行われました。

「小さな字でこんなにはすばらしい選手が生まれていることを誇りに思います」と落合茂区長。58名の参加のもと、もちつきがにぎやかに行われ、福祉会をはじめとする地域の方の温かい手料理で、お祝いと今後の活躍を応援されました。



▲風船が舞い降りる中、日野高校音楽部や出演者全員で大合唱し、華やかに幕を閉じました

男も女も自分らしく輝いて

心に響け！伝えたい私の思い2011

11月27日(日)、町民会館わたおきホール虹大ホールで、「心に響け！伝えたい私の思い2011」が開催され、町内の小・中学生・高校生による意見発表大会と男女共同参画社会づくりに向けた「笑顔で輝く・手紙コンクール」の表彰式、スライドを交えた手紙の朗読等が行われました。

参加者は、言葉や手紙となつて届けられた皆さんの思いに、真剣に耳を傾けられていました。

最後は、「フック・ライフ・バランス」の歌の作者で歌手の達人さんをお迎えし、全員で大合唱しました。

ほんもの体験は日本を元気に

第8回全国ほんもの体験フォーラムin滋賀

12月2日(金)、3日(土)、4日(日)、体験型観光による地域振興の重要性や課題などをテーマに学び合う「全国ほんもの体験フォーラムin滋賀」が開催され、県内各地に全国からの参加者が集まりました。

2日の全体フォーラムでは、三方よし！近江日野田舎体験推進協議会の古道紀美子副理事長が民泊受け入れの事例発表をされました。

3日は、日野町を会場に「農山漁村の教育力と民泊に求められるもの」と題した分科会が開催され、熱い議論が交わされました。

米原市で行われた全体フォーラム▶で発表される古道副理事長。約1,500名もの参加者が訪れました



▲わたむきホール虹で行われた分科会では町の取り組みも紹介。約250名が参加されました

東京でまちの魅力を発信

町イチ！村イチ！2011

12月3日(土)、4日(日)、東京国際フォーラムで、全国の約250町村の特産品などを一堂に集めた物産イベント「町イチ！村イチ！2011」(主催：全国町村会)が開催され、日野町からも日野菜漬けなど町の特産品販売を行いました。

また、有楽町駅前地上広場では、日野祭曳山囃子方交流会の皆さんが祭囃子を演奏され、通りを行き交う多くの人々が足を止め、聞き入っておられました。

祭囃子の音色に心魅かれ、「ぜひ日野祭に行ってみよう」という方がおられるなど、日野町の魅力を広く発信する機会となりました。



▲東京・有楽町駅前の屋外ステージで祭囃子を奏でる日野祭曳山囃子方交流会の皆さん